



結核は発病しても早めに受診し、適切な治療を受ければ治る病気です。



受診の遅れ、診断の遅れに注意が必要です。

新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えにより、早く見つかっていたはずの結核の発見が遅れるケースが出ています。結核の発見が遅れ、発見された時にはすでに病状が悪化し、治療が困難化、長期化する発症例が増えています。



健康的な生活が結核を予防します。

健康的な生活により、免疫力を高めることで結核の感染、発病を予防できます。タバコは吸わない、適度な運動、十分な睡眠、バランスの良い食事など、日頃からの健康管理が大切です。

このような症状があったら 「結核」も疑ってみてください。	
<input checked="" type="checkbox"/>	長引く咳
<input type="checkbox"/>	長引く痰
<input type="checkbox"/>	体重減少

初期の結核は、風邪などに似た症状です。高齢者では、このような症状がでない場合もあります。
年に一度は、健診をうけましょう。いつもの風邪と、どこか違うと思ったら受診時に相談しましょう。

詳細はウェブを
ご覧ください

検索窓
http://www.stoptb.jp/

Stop TB Partnership
JAPAN

推薦：
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

監修：公益財団法人結核予防会結核研究所名誉所長 森 亨

後援：
日本医師会
Japan Medical Association

公益財団法人結核予防会
Japan Anti-Tuberculosis Association



このポスターは日本ベクトン・ディッキンソン株式会社のご支援により作成されました。
BD, the BD Logo are trademarks of Becton, Dickinson and Company or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners. ©2021 BD. All rights reserved.

一般社団法人日本病院会 会員様

「結核注意喚起ポスター」に対する掲示について(依頼)

謹啓 時下ますますご発展のこととお慶び申し上げます。 新型コロナウイルス感染症に注目が集まり、結核への注意が薄れることを懸念し、結核注意を呼びかける「結核注意喚起ポスター」を制作いたしました。病院や身近なクリニック、保健所等にポスターを掲示することにより、結核への注意意識の醸成、患者発見につなげることを趣旨としています。(一社)日本病院会様のご協力により、会員の皆様へポスターをデータで配布をさせて頂いているところでございます。つきましては、本事業の趣旨をおくみとり頂き、関係施設などにポスターを掲示していただけましたら幸いでございます。また、現物(A2)をご希望の方がございましたら、下記までご登録をお願い致します。後日お送りいたします(無料です)。

敬白

【ポスター郵送希望の方は下記からご登録ください】

<https://forms.gle/4HkreMhaDMxjUDoM9>

「結核注意喚起ポスター」概略

背景: 新型コロナウイルス感染症の流行により、2020年1-6月を前年同期と比較すると、医療機関(-10%)、定期健診(-27%)、接触者健診(-37%)による発見が減少している。医療機関を受診しない人が増えたとみられ、発見の遅れが懸念される。また、新型コロナウイルス感染症に注目が集まり、結核への注意が向きづらくなっていることも懸念される。

目的: 結核の初期症状は、風邪などに似ている。体調不振が続く時は、医療従事者、患者自身も「結核」も疑うことが重要である。ポスターを病院、クリニックなどの医療機関で配布・掲示することにより、結核への注意意識醸成、患者の発見へつなげることを目的とする。

主 催: ストップ結核パートナーシップ日本

協 賛: 日本ベクトン・ディキンソン株式会社

後 援:(公社)日本医師会、(公財)結核予防会

推 薦: 厚生労働省

連絡先:

認定 NPO 法人ストップ結核パートナーシップ日本

(担当) 宮本 ayakomiyamoto@stoptb.jp

ストップ結核パートナーシップ日本とは

Stop TB Partnership (本部ジュネーブ) のパートナー組織として、2007年11月19日に設立。ストップ結核ジャパンアクションプランの推進などを通じて、外務省、厚生労働省、(独)国際協力機構、(公財)結核予防会、製薬産業をはじめ、官民のパートナー組織と協力し、国内外の結核対策の促進を目指し、結核の世界的流行を終息させることの重要性を啓発します。